

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 栃木県那須烏山市
本事業の担当部局名 こども課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		赤ちゃんふれあい体験事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～ 令和9年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)		39,600		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	39,600
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		39,600					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	18,000	0	15,000	6,600
	対象経費支出予定額	0	0	18,000	0	15,000	6,600
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	0	0		39,600
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		39,600
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では第3次総合計画において、「未来につなぐ健やかな暮らしを支える」を基本目標とし、重点戦略に「将来を担う子育て戦略」を掲げ、①結婚・出産へのサポート体制の充実、②安心して子育てができる環境づくり、③子育て世帯に対する相談・支援体制の充実の3つの施策を総合的に推進していくこととしている。 <本個別事業の位置付け> 基本目標である「未来につなぐ健やかな暮らしを支える」のもと、小学生、中学生を対象として、実際の親子とふれあい、こどもを生み育てることの意義を理解し、将来、家庭やこどもを持つことについてイメージする機会を創出し、少子化対策の一環とする。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	赤ちゃんふれあい体験事業	小中学校に事業に案内を行い、希望する学校1校に対し、実施する。 助産師を講師として、事前学習とふれあい体験を実施。 ◆事前学習 内容： ・授業時間の1時間で、赤ちゃんの成長発達を理解し、赤ちゃん人形を使用し、抱っこの方やお世話等を学				
	2						
	3						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・広報等で周知し、参加者を募ったが希望者は少なかった。 ・多くの児童、生徒に体験して欲しい事業であるため学校単位で希望を募り、実施する方法とした。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			1.20 (R9年度)	1.00 (R6年度)
	出生数		人	120 (R9年度)	68 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.00 (R6)	
	婚姻件数		件	38 (R6)	
	婚姻率			1.7 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数	人	50 (R8年度)	1 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				